

414
A 869



電信譯文

明治三十年十月三日

大隈外務大臣

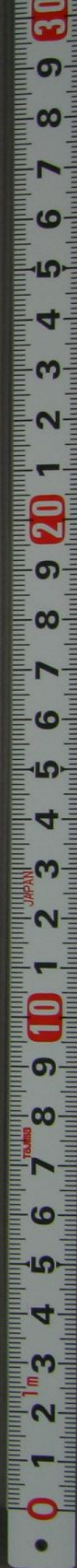
在清林臨時代理公使

第一八二號

英國海兵二十五人護衛トシテ北京へ来ラシ
トス而シテ独露兩國公使モ護衛兵ヲ
請求シ同兵ハ迄々到着スヘシト云フ佛國
公使モ亦夕軍艦派遣ヲ請求シ居リ右
ハ本官電長第一八二號ヲ以テ報告シ
ルニ事件後警戒ノ爲ニシテ蓋シ該事
件ノ最モ不幸ナル時機ニ起リタルモノナリ

外務省

大正十一年四月
大隈侯爵邸寄贈



外國人ノ最モ恐ルハ清國兵ノ乱暴ナリ
然レドモ本官ハ未ダ護衛ノ必要ヲ見ズ
尚モ總理衙門ニ向テ安寧ヲ維持ス爲メ
嚴重ナル措置ヲ採ラントシテ戒告中ナリ
本官電信第一八号ニ関シテ可成速
ニ交代艦ヲ派遣スランコトヲ望ム